陳情第２３号

小学校給食完全無償化に関する陳情書

（陳情趣旨）

流山市は国の政策を受け、月額５２００円の給食費補助を令和８年４月より実施していますが、その金額を上回る分年額４９５０円が保護者負担となっています。県内の市町村は給食費のうち、国からの補助を上回る金額は各自治体が補填し、保護者の負担はありません。令和７年度に実施していた第３子給食無償の予算を充てれば、不可能ではないと考えます。文科省からも保護者の経済的負担を軽減するように通達が出ています。

また、学校給食は市町村が主体となり開始し、進められてきました。よって、内容や運営方法もかなり違いがあります。市町村によっては市からの持ち出しがなくても、保護者負担なしで運営できるところもあるかと思います。流山市が今年度も質・量・回数を変えないで運営していくという方針には,賛同します。給食は学校生活の中で多くの子どもたちが楽しみにしているものです。国が全国一律５２００円の補助を出したことは大きな前進ですが、流山市も今までの学校給食の内容を変えることなく、子どもたちや子育て中の保護者のために、学校給食無償化の流れに乗ってください。

「子育てするなら流山」と謳っている流山市なら、是非とも小学校給食完全無償化を実施してください。

（陳情項目）

１　流山市立小学校の給食費を、保護者負担なく無償にしてください。

令和８年１１月１２日

陳情者

[redacted]

流山市議会議長　石原　修治　様